

## 第10回蒲生北部地区市有地利活用事業者選定委員会 議事概要

日 時	令和2年9月4日（金）9：00～11：51
場 所	仙台市役所表小路仮庁舎1階復興業務作業室
出席者	選定委員：6名 事務局：経済局産業政策部企業立地課
内 容	1. 開会 2. 議事 (1) 審議事項 ①蒲生北部地区市有地利活用に係る事業者からの提案について ②第7回募集について 3. 事務連絡 4. 閉会

### 要旨

1. 委員会の開催について  
委員7名中6名の出席により、委員会開催の定足数を満たすことを確認した。
2. 応募事業者との接触状況の確認について  
事務局より、応募事業者と推定される事業者との事前の接触状況について確認を行い、全委員から接触していないとの回答を得た。
3. 委員会の公開・非公開等について  
事務局より、本委員会を「非公開」とし、議事録は「議事概要」の形で委員名は記載せずに公表することを説明した。
4. 議事録署名委員の選任について  
委員1名を議事録署名委員として選任した。
5. 守秘義務について  
事務局より、選定委員会での審査内容等について、守秘義務が生じることを説明した。
6. 審査手順について  
事務局より、事業提案の審査手順について説明した。
7. 事業提案に関する意見交換  
審査手順に従って、S-24・S-31画地に応募のあった4件の事業提案について意見交換を行い、その概要は次のとおり。
  - (1) 受付番号2（S-24）  
○次の質問があり、事務局から回答を行った。
    - ・対象画地周辺の事業者の業種や立地状況、災害対応、震災時の復興への貢献について、質問があり事務局より回答を行った。
  - (2) 受付番号5（S-24）  
○仙台市以外の拠点、投資額と資金計画の差異について、質問があり事務局より回答を行った。
  - (3) 受付番号1（S-31）  
○事業者の事業範囲、社員の勤務形態について、質問があり事務局より回答を行った。
  - (4) 受付番号6（S-31）  
○周辺事業者への影響、保管物の保管実績、新規事業実現の可能性、津波補助金が不採択となった場合の資金計画について、質問があり事務局より回答を行った。

○保管物の需要が将来的に高まる傾向があるとコメントがあった。一方、保管方法によるリスク管理について指摘があった。

#### 8. 事業提案の評価について

各委員が事業提案について募集要項に定める評価基準に基づき審査及び採点を行った。

#### 9. 評価の集計結果の確認及び事業候補者の選定について

事務局より、各委員の事業提案評価点及び価格評価点を加えた総合評価点の集計結果を報告し、委員会として集計結果を再度確認した。

この結果、事業候補者を次のとおり選定した。

受付番号2	事業候補者（交渉順位1位）として選定
受付番号5	次点候補者（交渉順位2位）として選定
受付番号1	次点候補者（交渉順位2位）として選定
受付番号6	事業候補者（交渉順位1位）として選定

また、これを審査結果として、総合評価点とともに、蒲生北部地区市有地利活用事業者選定委員会設置要綱第7条の規定に基づき、委員長から仙台市長へ報告することを決定した。

#### 10. 第7回事業者募集について

第7回事業者募集については、第6回事業者募集までに事業者が決定しなかった対象画地の再掲や募集スケジュール等の軽易なものに留まる予定である。また、多くの事業者からの応募を促すため、募集条件の緩和を検討する可能性もある。緩和する場合には、その内容を本選定委員会にて審査する必要性に関して、委員長に相談する。審査の必要がない場合は、募集前に募集要項等を各委員へメールで送付して内容を確認することで決定した。

上記のとおり第10回蒲生北部地区市有地利活用事業者選定委員会の議事に相違ないことを証するため、ここに議事録署名委員が署名する。